

Title	表紙 ; 目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	2014
Jtitle	三田学会雑誌 (Mita journal of economics). Vol.107, No.3 (2014. 10)
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-20141001--001">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-20141001--001</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

# 三田学会雑誌

107 卷 3 号

2014 年 10 月

特集：1940年代の地域社会と人の移動 ——日本帝国膨張・収縮期の地域社会——	
序	柳沢 遊 1
1930年代における温泉経営の展開と転地療養所運営 ——愛媛県道後温泉を事例に——	高柳 友彦 11
政府主導下の日本中小工場の満洲移植——日満両政府の 政策意図と実績との乖離をめぐって——	張 暁紅 37
アジア・太平洋戦争期における「満洲分郷移民」の展開 ——新潟県中魚沼郡送出・「日生共栄開拓団」 (1942-45年)を事例として——	細谷 亨 67
戦時期華北における資源調査 ——1942年 山西学術調査研究団を中心に——	前田 廉孝 97
戦時期ジャワの隣組・字常会制度	倉沢 愛子 119
論 説	
「人口大国の時代」とマルクス派最適成長論…大西 広／金江 亮	139
ルカーチにおける内的危機と過渡期の思想 ——『歴史と階級意識』の成立過程——	安岡 直 157
ドイツ民主共和国における余暇論 ——「自由な時間」から「余暇」へ——	河合 信晴 187
研究ノート	
新井白石の改貨構想	寺出 道雄 211
書 評	
大垣昌夫・田中沙織著『行動経済学——伝統的経済学との 統合による新しい経済学を目指して——』	川越 敏司 223
柳沢遊・木村健二・浅田進史編著 『日本帝国勢力圏の東アジア都市経済』	竹内 祐介 229
原朗編著『高度成長展開期の日本経済』	韓 載香 233

慶應義塾経済学会

